

数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度の趣旨への賛同について

数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度（リテラシーレベル）概要

AI戦略2019

- すべての大学・高専生（約50万人／年）が初級レベルの数理・データサイエンス・AIを習得
- 大学・高専の正規課程教育のうち、優れた教育プログラムを政府が認定

「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度（リテラシーレベル）」の創設について」報告書に基づき、制度設計

種類・主な要件	認定教育プログラム (MDASH-Literacy)*	➔	認定教育プログラム プラス (MDASH-Literacy+)
	<ul style="list-style-type: none"> 大学、短期大学、高等専門学校での正規の課程 学生に広く実施される教育プログラム（全学開講） 具体的な計画の策定、公表 学生の関心を高め、かつ、必要な知識及び技術を体系的に修得（モデルカリキュラム（リテラシーレベル）参照） 学生に対し履修を促す取組の実施 自己点検・評価（履修率、学修成果、進路等）の実施、公表 当該教育プログラムを実施した実績のあること（人文・社会科学等を含む複数学部等からの履修） 		<ul style="list-style-type: none"> 左記認定要件を満たすこと 学生の履修率が一定割合以上 全学生の50%以上（3年以内に達成見込みも可） 大学等の特性に応じた特色ある取組が実施されていること
スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 2021年2月24日 公募開始（申請受付期間：2021年3月17日～2021年5月14日） 2021年7月頃まで 順次認定・選定 		以後、 毎年度募集

* Approved Program for Mathematics, Data science and AI Smart Higher Education

数理・データサイエンス・AI教育にコミットする大学・高専を応援！ 多くの大学・高専が数理・データサイエンス・AI教育に取り組むことを後押し！

学生 → 大学 → 企業

学生に選ばれる 数理・データサイエンス・AIの素養のある学生を輩出 企業に選ばれる

認定手続き等

- 審査は外部有識者（内閣府・文部科学省・経済産業省が協力して選定）により構成される審査委員会（3府省共同事務局）において実施
- 審査の結果を踏まえ、文部科学大臣が認定・選定
- 取組の横展開を促進するため、3府省が連携して認定・選定された教育プログラムを積極的に広報・普及

このたび当金庫では数理・データサイエンス・AIに関するリテラシーを持つ人材を増やすため、「数理・データサイエンス・AI教育プログラムサポーター」「MDASH SUPPORTER」として、数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度の趣旨および本教育プログラムの認定を受けた大学・高等専門学校の取組に賛同いたします。

令和3年8月31日

観音寺信用金庫

理事長 須田 雅夫